

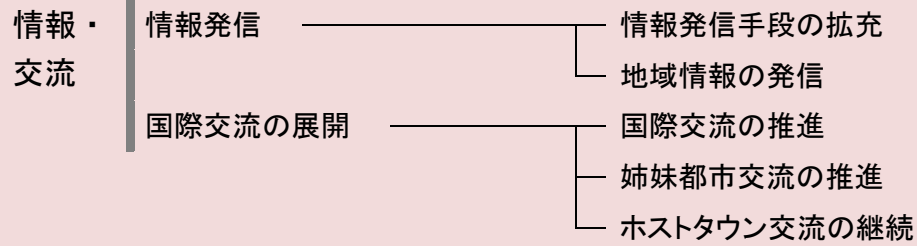
第8節 情報・交流



現況と課題

- ◆ 情報通信媒体の進化や普及により、SNS等情報発信の選択肢が多彩になっています。これらをまちづくりに有効に活用していくことが重要です。
- ◆ CATV富士五湖やエフエムふじごこ等のマスメディアを活用して市の情報発信にも努めています。また、市民に向けて市のホームページや観光客等に向け富士吉田市観光ガイドを運営し、各種情報を掲載しています。外国人に対しては、英語広報誌、ホームページ、メール等によりその都度必要な情報を発信しています。
- ◆ ICTの急速な進展と世界規模での新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインを使用する機会が急速に増え、離れた場所でもリアルタイムで双方向のやり取りが可能になるなど、交流の幅が広がっています。費用や手軽さなどの観点から、今後新たな交流の形態として大きな可能性を秘めているといえます。しかし、直接自分自身で体感したり、同じ空間で互いの体温を感じることで得られる交流は、オンラインでは得られるものではありません。このように、メリットや特徴を理解したうえで、最適な交流方法を選択することが必要です。
- ◆ 全国的に問題となっている人口減少に歯止めをかけ、定住人口や交流人口を増やし、激化している自治体間の競争に勝ち残っていくためには、地域の魅力や認知度をさらに高め、コンベンション誘致を図るなど、市民と一体になって本市を国内外にPRしていく必要があります。
- ◆ 世界遺産富士山を有する国際観光都市として、また、グローバル社会にあって、本市が意義ある存在であるためには、地域の国際化が重要です。その上で有用なのが国際交流施策であり、姉妹都市交流や国際交流員などを基本として、市民の異文化理解や国際対応能力の醸成を目的とした交流事業を実施しています。
- ◆ 市国際親善委員会など市民団体等と連携・協力して実施することで、市民主体の国際交流の機会が拡大してきました。しかしながら、メンバーの固定化や高齢化などにより、参加者が減少傾向にあります。
- ◆ 本市は、コロラド・スプリングス市（アメリカ）、シャモニー・モンブラン市（フランス）と姉妹都市締結をしています。姉妹都市との信頼関係に根差した交流は、文化・産業・観光、教育など様々な分野で市民レベルで展開し、相互理解の推進と国際社会で活躍できる人材育成と地域の国際化に寄与してきました。しかしながら、世界規模での新型コロナウイルス感染症の影響を受け、対面での交流が絶たれるとともに、新たな交流の在り方を検討する段階に入っています。
- ◆ ラグビーワールドカップ2019日本大会及び東京2020オリンピック競技大会において、ラグビーフランス代表チームが本市でトレーニングキャンプを行ったことを契機に、フランス共和国との人的・経済的・文化的な相互交流を行っています。また東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会終了後も、大会のレガシー創出として日本人オリンピック等との交流を展開しており、このレガシー創出やフランス共和国との交流は一過性のものとせず、継続していくことが求められています。

## 施策の体系



### ●フランスの高校生との交流



### ●日本人オリンピックとの交流



<写真:JOC>

### (1) 情報発信

#### ①情報発信手段の拡充

CATV（CATV富士五湖）やコミュニティFM（エフエムふじごこ）等のマスメディアの活用や富士吉田市観光ガイドなどの各種ホームページを運営し、地域情報の発信手段として有効に活用していくとともに、本市の産業や企業、移住等の情報を発信していきます。また、ふるさと納税制度を活用して特産物等を全国にアピールする手段・媒体として活用を図ります。

#### ②地域情報の発信

本市の魅力を広く伝えることによりイメージの向上を図り、移住・定住者の増加、産業の振興、観光振興につなげるため、シティ・プロモーションの展開や各種媒体を含めた効果的な情報発信内容について検討を進め、実施していきます。

### (2) 国際交流の展開

#### ①国際交流の推進

グローバル社会にあって本市が意義ある存在であるためには、地域の国際化が重要です。姉妹都市等との相互交流の推進及び国際交流員を中心とした異文化理解・国際感覚の醸成などを通じた人づくり・まちづくりを推進します。幅広い市民が国際交流や異文化理解等の機会に触れられるよう、市国際親善委員会などの市民団体と連携・協力して取り組むとともに、市民団体の組織強化のための環境整備や情報提供などに積極的に協力していきます。青少年が参加できる機会を確保し、次世代の担い手の育成に取り組むとともに、本市で生まれ育ったことを誇りに思える人づくりに繋がります。ICTを活用したオンライン交流を取り入れ、対面での交流と併せてメリットや特徴にあわせた交流の機会の拡大を図ります。

#### ②姉妹都市交流の推進

国際姉妹都市であるコロラド・スプリングス市（アメリカ）及びシャモニー・モンブラン市（フランス）との継続的な相互交流が、市民の異文化理解・国際感覚の醸成の機会となり、地域の国際化を促進しています。姉妹都市をというプラットフォームを活かし、教育・文化・経済・スポーツ等幅広い分野で、幅広い民間団体や市民による交流を推進します。特に青少年の姉妹都市派遣などを通し、地域社会を担うグローバル未来人材育成につなげていきます。

#### ③ホストタウン交流の継続

ラグビーワールドカップ2019日本大会や東京2020オリンピック競技大会において、ラグビーフランス代表チームが本市でトレーニングキャンプを行ったことを契機に、観光施策とも連動し、市の知名度向上につなげていくため、ホストタウン交流計画に基づき、本市が地域一体となり国際交流都市としてフランス共和国との人的・経済的・文化的な相互交流を行います。さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを創出するため、今後もJOCパートナー都市としてオリンピックムーブメントを推進することにより日本人オリンピック等との交流を展開していきます。